## グリーンレポート

編集 南丹市議会・活緑クラブ 地域振興研究会

活き活き

まちづくり

活緑クラス

#### レポート発刊のご挨拶

4町合併による南丹市の発足に当たり、我々市議6人は新会派「活緑クラブ」を結成し、佐々木新市長誕生初の 議会となる六月定例会に臨みました。我々の思いはただひとつ、活力みなぎる地域づくりです。明日に夢を抱き、 それを実現できる地域を作るため、ご支援いただいた皆様と共に、新生南丹市の土台を築くため力を尽くします。

さて定例会は6月6日に開会、27日閉会しました。条例の制定と補正予算などが提案され、賛成多数で可決され ましたが、基金の取り崩しによる予算編成となり、自主財源の不足で、次年度からの予算編成が危ぶまれる状況と なっています。

補正予算は新市建設計画に沿ったもので、4町の連携を構築するためのネットワークづくりと、旧町からの積み残 し事業が主なものです。

旧町にある施設や、第3セクターなどの維持管理費についても委託金名目での財政負担があり、合併前の旧町の 整理に格差がでています。

我々メンバーはこうした問題点について議会一般質問や常任委員会・特別委員会などで市当局の見解をただしま した。今回発刊のグリーンレポートはナンバー1号で議会特集とします。今後、隔月刊を予定しており我々と皆様 を結ぶ情報交流の機能を担いたいと考えています。皆様のご意見やご要望をお寄せいただければ幸いです。

ります。 月一日からです。我々も市当局とこの にかかわらず施設利用を可能とす。この解決のため、親の就労 園」が構想されま. 主婦への支援が大幅に不足 と保育所と別々では運営が非効率とな 用施設が限定されて 事業推進に協力し地域の支援対策を進 域子育て支援を充実する「認定こども 人は保育所、 たからです。 少子化が進む中で施設が幼稚園 また、 働いて まず親の就労の有無で利 育児不安の大きい専業 した。施行期日は十 いなければ幼稚園) います(働いて 親の就労の有無

めたいと考えています。 ます

部では十 返すことになります など費用を後世のツケに回す愚を繰り 地域はまだ整備すべき予算は必要 道路や交通網の整備でも東京など都市 配慮してもらわなければなり あります。地域の実情に沿った施策を 拡大にも東北などに比べると、 が京都府や南丹市は穀物よりも野菜な どの農家はこれで十分でしょうが、 配分となって 施行されます。 海外競争力をもつ農業経営の施策が問 例えば農業でみると、 麦など穀物に比重のかかった予算 分だとしていますが、 います。 しかし、 産地です。 国際化の中で

している人が三万人もいます。こは入所希望に対し施設が不足し、

いる人が三万人もいます。このた

います。

国政のレベルで「大きな政

幼稚園と保育所を一体として見直

いう取り組みが始まり文科省と

ん。統計によると、幼稚園児はこの十

人減少して

いるのに、

保育

待機

政治のあり方が大きく変わろうとし

います。一方、保育所は幼稚園より預幼稚園は入園者が少なく施設も余って

め対応できない

からです。

このため

園児を預かる時間は午後3時までのた

仕事をもつお母さんが増えて

いるのに、

います。

定員不足が目立ち始めて

でした。近年、 稚園は文科

幼稚園は入園児が少な

育所の充実整備があります。

省、保育所は厚労省の管轄

少子化対策のひとつに、

幼稚園と保

従来、

します。

印象に残った少子化の現状とその対策官庁回りで得たデータのうち、特に

●主要官庁で進む

活

クラブ

東

京

かる時間は長いのですが絶対数は少な

より良き南丹市をめざ

国と地方の政治

~活緑クラブは

こう考えています

入所希望者は多く施設はたりませ

が住民の福祉、 とを我々は求められています 常に考え、 が住民の福祉、幸わせにつながるかをの象徴的な事例でした。何が必要で何 線・栗東駅の建設をめぐる対立は、 先般の滋賀県知事選で行われた新幹 夕を集め、実践するこ

教育・保育ニーズの多様化に伴こども園」をつくることです。小

伴い、か少子化

規制の中で全国画一的な予算査定となますが、中央省庁・官僚たちの統制と

ます。ダムを造るといえば企画に沿

骨子は一体化した施設として

して進める法律を策定しま

は対応できない状況がはっきりしてき

った施設となります。ります。

地方独自の要望

 $\bigcirc$ 

ようなバラバ

ラの施策でなく

体

た。中央官庁と地元代表の議員先生と 潤沢な財政資金がこの背景にありま.

の話し合い、

かけひきなどでその配分

多少のさじ加減はあり

は決まります。

保育、

子育て支援を、これまで

保連携推進室」を設けて

幼稚

国が面倒を見ようというもので、

道路

府」と「小さな政府」の選択が問わ-

した。前者は国民生活の隅々にまで

保育所の就学前の子どもに関する

予算を配分

2します。高度経済成長下の港湾事業まで国の主導下で

高度経済成長下の

厚労省は省の垣根をこわし共同で「幼

められま. はあまり考慮されることなく事業は進 した政治の行きづ

全体にかかわる社会保障システが問われています。生気の 政策などは地方独自のあり方が問われ のが、規制緩和や構造改革の流れです 国共通なものとして、 地方の実情に合わせたきめ細かい施策 ムダな予算をやめるという時代で うことではな えますが、単に国が予算をしぼると言 国が全ての面倒をみるのではなく、 み分けの時代が始まろ 「小さな政府」の時代と と思い 年金や医療など国 公共事業や産業 ます。 画一的で ムは全

品目横断的価格経営安定対策が 無闇と要求しても維持管理 北海道、東北な 中身をみると 制約が 我々の



民が日々の生活を安心、 きる環境づく 流れの中で、 この南丹市の明日を、 りをめざすことです。

が我々の勉強、データ収集となります。そのためのノウハウづくりを支えるの 東京での官庁回りもその一環です。 要望をどう現実の施策に盛り込むか 学習の日々でもあります。議員の学校 勉強は学校時代で終わったと思って 教室は皆さんとの対話です。 したが、とんでもない。 ためのデー タ収集は重要です 議員活動は 皆さ

# 泰宏代議士と懇談

いて語り合った。 区選出)を訪ね、南丹市の地域振興につ 活緑クラブは7月26、 議員会館に中川泰宏代議士(京都4 =写真= 27 両 日、

京 ·

を陳情\_ の要望、 認定子ども園など地元の抱える諸問題 発生現場の対策、 などを説明、 による南丹区域農用地総合整備事業へ 中川代議士は18年度国家予算の配分



要官庁を回 厚労省など主 水省、環境庁

# 中川



士の紹介で農 中川代議 安全に充足で

伝え

ると共

を中央官庁に 地方の生の声 を受けり

に、中央官庁

からレクチャ

各担当官

さらに日吉町志和賀地区災害 活緑クラブは緑資源公団 園部駅以西の複線化



#### 残暑厳しい折、 編集後記

重点的なことを要約してお伝え致します。 限られた紙面では多く 我が活緑クラブの議会報告も第一号の完1厳しい折、新市も皆様と共に歩み始めま 皆様に御配布させ

呼んで頂ければ十人でも二十人でも参りますのを開催し詳しいことを発表させて頂きます。又、それぞれ各議員、これをもとに「議会報告会」

い申し上げ、御挨拶にかえさせて頂きます。 御指導、御鞭撻をたまわりますようにお願後とも精進をしてまいります。皆様方の温

#### メンバー紹介

●広報特別委員会 ●園部町 ●老人福祉、福祉全般



矢野 康弘 (66

松尾

●あらゆる人権問題●日吉町 ●環境対策特別委員会●産業建設常任委員会

●総務常任委員会

八木町

産業廃棄物問題





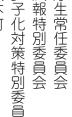




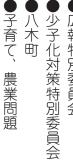


**芳治** (88









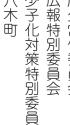
●活緑クラブ代表 八●環境対策特別委員会

●議会運営委員会

産業建設常任委員会











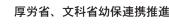




八木

眞

64





厚労省、文科省幼保連携推進室より



## 活緑クラブ議会特集 我々が問い、

市行政が答えたこと

他団体を指定して

施設の管理委託を

★スプリングスひよ.

17年度委託料と.

、000千円

理事長

芦田

昌徳 氏

胡麻地域振興会

日吉ふるさと株式会社

代表取締役 浅野

敏昭 氏

17年度委託料修繕料

# ●施政方針演説を受けて

の6点に要約されます。 進める 多くの市民の意見を聞きつつ市政 佐々木市長の演説で注目すべきは次

民へ」のコピーで多くの人が知るとこ

★南丹市美山町自然文化村

<u></u>

八七一千円

ろですが、当初のねらい通り効率的な

議会の議決で指定が決まります。

公共サ

ービスの民間委託は「官から

は、所定の書類を添えて市長に提出し 行わせるものです。指定を受ける場合

運営がなされているか、

効率性と公共

(財) 美山町自然文化

理事長

中島

三夫氏

南丹市美山町研修センタ

指定管

性のバランスはとれているか、

③旧4町の特色を生かし合併効果が発 ②財政改革は誇りと自信を持ってやる 揮できる取り 組みみ

⑤指定管理者制度の導入メリ ⑥南丹市総合振興のための審議会を設 ④高度情報通信網の拡充 置する

ど検証すべき課題は多いようです。

理者が特定の組織に偏っていないかな

17年度補助金

が決まり提案されました。

あり、それぞれが公募によらず指定者

そのまま継承し、

今議会で

は、

旧四町の指定管理者を

<u>\_</u>

0001

新市として認めたこ

6月議会に提案された施設は三十六

設と指定管理者、委託金は次の通り

てくると思

います。

旧町がやってきた事業をそのまま継

金の見直しなど、

詰めるべき課題は出

とになります。今後、運営状況や補助

市より委託金などが出ている主な施

**★**園部国際交流会館・

南丹市情報セン

(財)園部国際学園都市センタ

理事長

理中二三 氏

莫大な投資を必要としますので、我々にもそのまま拡大していく方針です。

としてはその効果や民間の光ファイバ

南丹市女性の館

園部町で先行している高度情報通信網 承するものはいくつかありますが、

もそのひとつで、南丹市では、旧3町

暮らしやすい環境づくりは行政任せでできるものではありません。そこに住む人たちが要望を出し行政と一体となって

造り上げるものです。限られた財政の中ですから地域エゴやおねだりの姿勢ではまとまりません。情報を共有し実績を十

分に理解することが不可欠です。地域の活性化も従来の公共事業導入や企業誘致を図るだけでは長続きしません。地域の

そのためには私たちの地域が持つ無形の資産を再点検する必要があります。それは地域の歴史、文化、伝統、自然です。

その思いを我々は緑(自然)のイメージに込めてみました。単なる環境としての自然だけではなく、地域がはぐくんだ

文化、伝統、歴史をも包摂した概念です。社会の発展は緑との調和にあります。緑を失うことは人間社会、地球社会の滅

びにつながる、私たちの住むこの地域こそ緑との調和を保たねばなりません。これが活緑クラブメンバーの基本認識であ

興会、 針演説はやや控えめで派手さはなくご だと思われる次の二点についてその議会や委員会で質しました。特に重 であります。④~⑥は具体的な事業、いることには共感と敬意を表するもの 南丹市の地域特性である分水嶺をきち 自身の理念を余り述べてはおられて 提案であるため我々も市当局の見解を んと認識され、 あったと思い ちんとした数値目標があれば説得力が をわかりやすく説明 の意見を聞く具体的な制度、 たものであります。 財政でも大型事業の見直しなどき との印象は否めませ から③は市長の姿勢、 自治会、区長会などの位置づけ しくご説明します。 ます。 取り組みを明示されて ⑥は具体的な事業、 細かく その意味で施政方 構えを示 例えば振 特に重要 えば市民 しか

★道の駅「京都新光悦村」

— 五 —

五八〇千円

17年度委託料として

財

園部農業公社

## ●指定管理者制度

政策理念として次の6項目を掲げています。 人と自然が共生できる住民提案型公共事業を進める。

り、活き活き、安心安全の南丹市の町づくりを目指します。

これらを現代にどう生かし、どう発展させるかが課題となります。

- 孫や子供に借金を残さない市財政運営を進めこの自然環境を残す。
- 市街地の活性化を進め伝統と文化を継承、発展に努力する。
- 教育・福祉は地域ぐるみで行う。

★八木スポーツフォアオ

17年度委託料とし

000千円

対効果は従来に増して考慮しながら事発展に必要ではありますが、その費用

業を考えるべきだと改めて強調してま

は出しておきました。公共事業は地域

べき課題があるのではないかとの意見ーにまかせた場合との比較など検証す

理事長

理中二三 氏

特定非営利活動法人

八木スポ・

ツ協会

山・川・里・市街一体としてこの地域での循環型社会の構築から始める。

市政に関わる基本認識

か、

現状を踏まえ既存の施設を再利用、発展活用するアイデア、工夫が問われます。

民間企業や非営利組織(NPO)

6) 行動的平和を希求する

この制度は市が運営する公共施設を

など

特定非営利活動法人

四町住民の声が反映できる委員メンバ

★日吉胡麻コミュニテ

ィセンター

将来のプランづく

策定にあたり

総合計画は四町合併に伴う南丹市の

17年度委託金として

五

七六三千円

会長

麻田

健治

Æ

南丹

審議会条例について市総合振興計画

めた。 (掲載は質問日程の順) 対議員の質問要旨と市行政の答弁をまと 当局の姿勢と見解を質問した。議長を務 当局の姿勢と見解を質問した。議長を務 当局の姿勢と見解を質問した。議長を務 がる高橋芳治議員を除くクラブメンバー 大月定例議会の一般質問で、活緑クラ ホ月定例議会の一般質問で、活緑クラ

#### 矢野 康弘 議員

八木町は神吉線のみの運行

#### ●質問●

なってい

は市執行機関の付属組織として、市が

る案件について答申す

ることに

市議会

般

質問

選びが問われます。また、その機能

をみる

審議会の市政運営全般にわ

地域の要望を

施政に盛りこむために

今議会で提案された条例

ところが、

生活道路の整備・信号機設置、河川 橋脚の改修を進めてほしい 市全域に広げる 旧園部町で実施する家族介護を南丹 ただきた

お願い 学校施設(園部中学)に駐車場設備を

●答弁●

旧四町はそれぞれにまちづくり構想 合併に伴 ようだがどう考 い十分な

早期の修繕対応を図りたい。 「駐車場として土地取得は財政的に厳 脚もあるが、緊急的な危険性は少な 「架設五十年を超え

が求める結論を打ち出すことでありま、この条例はあまりにも整合性を欠き、不の条例はあまりにも整合性を欠き、不の条例はあまりにしなければなりません。こ明なものにしなければなりません。こ

組んで十分な投資効果はあるのか 高度情報通信網の拡充は行政が取り

について

きないの

運営について不安はな

0

スプリングス、

ふるさと株式会社の

断固、

反対の姿勢を貫きま

実力者」を生み出しかねない条例には 選挙の洗礼を受けない審議会に「影の

「相談業務も含め、すべての手続きが

立ち上げる。

合併調整事項にある南丹市区長会を

支所でできる体制を整えて

それが民主政治の根幹といえます。

●答弁●

●答弁●

旧日吉町の鏡坂峠への要望、

胡麻地区

と行政との

交流

を大切にす

る。

きは是正を主張する基本姿勢を守りた

集も住民負担を抑える形で努力

協議中であり、

次世代育成支援行動計

「入所定員を超える保育所については

画の早期策定の中で取り組む。」

情を踏まえ整備を進める。

ゴミ分別収

八木町の一部で未整備である。地域事

組む。」

「まちづく

り三法を踏まえ事業に取り

क्

などの現道拡幅や

JR複線化に力を尽

水道の整備は全市で八十五%だが

「情報網の整備は園部

美

山町で先行

たす役割を踏まえ、渾「スプリングスひよし

運営に努力す

る。

しの地域経済に果

して実施していく。」

しており行政レベ

ルの均一化から市と

市当局を支えるべきは支え、

改善すべ

我々は市民の要望を受けて

この部分は撤回されま

ります を出す

それでなくても、審議会は、

ます。その役割、委員構成は厳正、公るための隠れミノだという批判があり

こ公

の構築を進める具体策を明らかにす

子育て支援につ

いて

とくに保育所

と幼稚園のアンバランスが

あるが

のか

丹市のまちづく

りにどう生かされ

園部町の本町土地区画整備事業は南

論議ができていない

を持って

いたが、

-水道整備、ゴミ問題に循環型社会

執行機関にとって都合の良い答申を得

進めるのか。

齢者支援など住民サービスはいかに 各支所の窓口業務、子育て支援、高 システムにする考えはないのか。 わめてあ

いまいな表現です

悪く考えますと、市長が好む

あ

町の振興会や自治会などを統一した

住民組織の位置づけについて。

旧四四

●質問●

「市長が適当と認める者」とあり、

き

には「学識経験を有する者」のみの筈

提案条文によるとこのほかに

八木

眞

員

松尾

武

治

員

ないがしろにした審議会優位の体制で

さらに委員の資格について

も 一般

たり建議できるとなっており

議会を

る

、しかもその審議会は市政全般に口いは市長に影響力のある人を委員と

事を可能にすると

いうことにな

努力は. 警の調査、決定による。 要望は続けて 受講費の一部は助成する用意はある。」 「予算の範囲内で検討すると厳し 養成講座開催は考えていな 「将来的には市全域の施策として考え して ここによる。市は府警へのこいる。信号機設置は京都府1囲内で検討する~~! 八年度はホー 老朽化が進む橋 ムヘルパーの い。今後、

#### 勝 儀昭 議員

#### ●質問●

- 生活環境基盤の整備について。 木町の今後の運行計画について。 南丹市営バスの路線別利用状況とハ
- 品目横断的経営安定対策に市として地域産業の振興、とくに国が進める
- 一定の役割を担うべきだ。

#### ●答弁●

日六便から二十便で利用客は三十~ 十六路線を運行している。 숨

> や高齢者対応に努力する 際交流会館など市内公共施設の障害者 さらなる有効利用を検討して は保留地処分で捻出する。 は細部協議に入って 諮問する。吉冨西地区の区画整理事業 「八木簡易水道の料金体系は審議会に いる。 している。国 必要事業費 玉

援事業などを活用し、 「新規就農対策、 南丹ふるさと帰農支 担い手対策に力

## 藤井日出夫 議員

#### ●質問●

- たまちづくりの具体策は。同和問題など人権問題の解決に向け
- 南丹市の農林業、後継者対策を具体
- 的に述べてもらいたい。

### ●答弁●

「旧町で 備を進めて を設立し、 内の関係機関や諸国体などで の取り組みを継承しつつ、 市民ぐるみの活動を行う準 いる。」 人権組織

スト制度の と相談 織の強化に努めたい。 「農地・農業を集落全体で守る考えを 基本としたい。農業公社や集落営農組 しながら進める。ポジティブリ化に努めたい。JAや関係団体 啓蒙啓発に理解を求め

